



# 「星のや富士」 開業のお知らせ

開業：2015年10月30日 予約受付開始：2015年4月15日



星野リゾート(代表 星野佳路)は、2015年10月30日に「星のや富士」を開業いたします。

富士五湖の一つである河口湖が眼下に広がり、富士山が育んだ雄大な自然の中に建つ「星のや富士」。コンセプトは「丘陵のグランピング」。「グランピング (Glamping)」とは、グラマラス (glamorous) とキャンピング (camping) を合わせた造語です。数年前から世界的に新たな潮流となりつつある「グランピング」。日本では初のグラマラスなキャンプ滞在を「星のや富士」でご用意いたします。

スコープに入ったかのような感覚が面白い40室の客室、樹林の中に浮かんでいるかのようなテラスが幾層にも連なり、テラスごとに滞在感が異なります。そしてキャンプ感覚を享受できるレストランやカフェを設えています。

贅沢感がありながら、冒険心をくすぐるキャンプ滞在にご期待いただけるよう、開業準備を進めております。



## クラウドテラス エリア

赤松の木肌も美しい木立の中、傾斜に沿うようにテラスが幾層にも重なりあっています。雲の上に乗ったかのようなテラスは、グランピングの醍醐味を体感できるエリア。滞在シーンのテーマに合わせてお過ごしください。



### キャンプファイアーテラス

焚き火の炎は見飽きることのない贅沢な時間を作り出します。お好みのドリンクを片手に語らいのひとときを。

### ライブラリーカフェ

香り高い淹れたてのコーヒー、厳選したティーやお好みのハーブティー、プチフルなどをご用意。

### アウトドアミーティング

テラスでミーティングできる大きなテーブルをご用意しました

### ヨガテラス

早朝の澄んだ空気の中、木漏れ日の下、夕闇が迫る頃、思い思いの時間にのびのび深呼吸を。





## キャビン(客室)

赤松の木立が開けた丘陵に並ぶのはスコープのようなキャビン。  
河口湖を眼下に望みつつ、桜が満開になり、新緑から緑が濃さを増し、紅葉へと移り変わります。やがて真白き雪の冠を頂く富士の山。いつの日も風景を鮮やかに切り出すミニマムな客室は、テラスリビングに炎がゆらめき、どこに居てもグランピングをエンジョイするキャビンとなっています。

### テラスリビング

全ての客室にテラスリビングを設えました。  
テラス際には炎が揺らめいています。足を伸ばし、時を忘れて過ごすスペース。清々しい空気の中での朝食もおすすめです。



### S Cabin 定員：2名

テラスに薪ストーブをご用意した2室だけの特  
自然の空気感の中で温かくお過ごしいただける  
沢なキャビン。

### F Cabin 定員：3名

ご家族でのグランピング滞在に最適なキャビン。  
台のベッドをつなげることもできます。

### D Cabin 定員：2名

キングサイズベッドを設え、ソファやテラスか  
の景色を堪能できる開放的なキャビン。

### T Cabin 定員：3名

お二人でグランピングを楽しむのにお勧めのツ  
タイプのキャビンです。





## グランピングな食事

### グリルダイニング

キャビンエリアとクラウドテラスエリアの間にレストランが建っています。赤松の木立が絵画のように広がる開放的な空間では、シェフが熱々のグリル料理をコース仕立てでご用意いたします。



### ダッチオープンディナー

クラウドテラスで、クッキングスタッフがお好みに合わせてダッチオープン料理を仕上げます。一緒にクッキングを楽しんだり、会話が弾むグランピングなディナータイムとなります。

### インルームダイニング

キャビンのテラスリビングでの朝食や、お好みの場所や時間にオーダーいただけるインルームダイニングをご用意しています。



## ランドスケープデザイン



敷地は河口湖の北側、日当りの良い南斜面から湖を挟んで真正面に富士山と対峙しています。その斜面には草原、松林、杉林、など、様々な表情がモザイク状に展開していたので、山と森と湖と富士山、すべてを楽しみながらキャンプ(的?)生活を楽しめるようそれぞれのゾーンにふさわしい配置計画をまず最初に考えました。

客室棟は富士山が最も奇麗に望める草原(藪)ゾーンに置かれ、その合間をサクラや紅葉が四季折々に彩っています。レセプションから最初に訪れるのがこの客室(キャビン)ゾーンですが、さらに上がって行くと、そこには全く別のゾーンが待っています。中途にあるレストランは静かなスギ林に面した位置にあり、下のキャビンとは全く違う風景の中に建っているがここで終わりではないのです。

さらに奥に入り山を登ると、マツ林の中にテラスが浮かんでいるのが見えてきます。文字通り林の中に浮かびながら、大きな樹々と一体になれる空間がここに 있습니다。自然に浸りながらたき火をしたり、タープの下でくつろいだり、お湯を沸かしてコーヒーを入れたり、このテラスは林そのものを居場所とするための仕掛けとなっています。

studio on site  
長谷川浩己

## 建築設計

キャビンは美しい景色を眺め自然を楽しむための空間です。キャビンの扉を開けると、その先に富士山と湖が目の中に飛び込んできます。このキャビンからの眺めを生かすために、部屋の中の色を消し、ミニマムに仕上げた部屋です。各キャビンには景色や風を楽しむためのテラスがあり、夜は炎を楽しむ仕掛けがあります。

パブリックはキャビンエリアの上であり、レストランやカフェ、テラスが林の中に点在しています。大きなグリル台のあるレストランはトラス構造の大屋根がかかる建物です。林の上方には、テラスに面して小さなカフェがあり、薪ストーブがゲストを迎えます。

雄大な景色や林の中で、アウトドアを楽しんでもらうための星のやです。

東環境・建築研究所  
東 利恵

## 照明デザイン

日本の心のよりどころになる雄大な富士の姿と山中湖を楽しめる環境、それに星野やならではの落ち着いた、自然と共生しながらゲストに時間を過ごしていただく姿勢を考えた、照明計画にしたいと思いました。

パブリックスペースでは、星のやならではの、御出迎えとホスピタリティーの光を感じていただける様に、レセプションからレストラン、奥のライブラリースペースに向かうほど光が優しくなって行く。例えば上から全体を照らす光がだんだんと、低くてスポット的、もしくは間接的な光に変わって行く感じです。

客室はこの広さではあまりなかった、壁面いっぱいの長い間接照明が壁から、天井や床に柔らかく広がり、ダウンライトのような上からの光は必要最低限に押さえられています。長く滞在していただけのほど、照明の柔らかさが御わかり頂けるでしょう。

ランドスケープでは、こういった環境の中ですから、夜になると満点の星が楽しめるように全体では小さな光でなるべく足下を照らすような、小さな丁寧な光で、外を散策できる照明計画を考えました。

ICE都市環境照明研究所  
武石正宜

## 施設概要

所在地：山梨県南都留郡富士河口湖町大石1408

敷地面積：約6ha

客室数：40室（44～53㎡）

レセプション

レストラン

ショップ

ライブラリーカフェ

クラウドテラス

### ご宿泊料

1泊1室 料金45,000円～（税・サービス料込・食事別）

<http://hoshinoyafuji.com>



本リリースの問合せ先：星野リゾート 広報  
電話：03-5159-6323  
メールアドレス：pr-info@hoshinoresort.com